

2024年2月15日

2023年度日本セラミックス協会資源・環境関連材料部会講演会 開催報告

講演会幹事 石塚雅之

【日時】 2023年10月18日(水) 13:00~19:00

【メインテーマ】「世界に誇る日本のセラミックス焼結体技術」

【共催】 公益社団法人日本セラミックス協会資源・環境関連材料部会、
地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター

【協賛】 日本化学会、応用物理学会、電気化学会、日本ファインセラミックス協会、
日本粘土学会、無機マテリアル学会、粉体粉末冶金協会、粉体工学会、ナノ学会

【場所】 東京都立産業技術研究センター本部イノベーションハブ

【テーマ主旨】 我が国のセラミックス焼結体製品には大きな世界シェアを占めるものがい
くつもあります。そのような焼結体技術を支える研究者の方々から最新の
研究動向を解説いただきました。

【プログラム】 プログラム

13:00~13:10 開会の辞 日本セラミックス協会資源・環境関連材料部会長 樽田誠一

13:10~13:20 挨拶及び都産技研の紹介 東京都立産業技術研究センター

研究開発本部 機能化学材料技術部長 瓦田研介

13:20~14:10 「高純度アルミナの新規技術開発と用途展開」

(住友化学株式会社エネルギー・機能材料研究所 尾崎大智様)

14:10~15:00 「セラミック成形プロセスの最新技術

~3D積層造形およびその関連プロセス~」

(国立研究開発法人産業技術総合研究所(中部センター) 堀田幹則様)

15:00~15:15 休憩

15:15~16:05 「OCTを利用したセラミックスの焼結挙動のオペランド観測

~焼結体内部にあらわれる不均質構造のその場可視化~」

(横浜国立大学大学院環境情報研究院教授 多々見純一様)

16:05~16:55 「液相焼結を利用したセラミックスの熱伝導および電気抵抗に関する研究」

(香川大学創造工学部創造工学科教授 楠瀬尚史様)

16:55~17:00 閉会の辞 環境材料分科会主査 安藤和人

17:00~19:00 意見交換会 (Sky Restaurant シーガル)

【参加費(消費税込み)】 一般:5,000円 学生:2,000円

意見交換会:4,000円

【定員】 50名

【開催結果】（参加者アンケート結果は別紙）

参加者数 29 名（講師を除く）の中で企業からの参加者が 20 名と多数であった。知っているようで知らない焼結について理解が深められたという意見や業務に生かせる内容で仕事へのヒントが得られたという意見があり、研究開発と産業活動の橋渡しができたのではないかと思われた。特にセラミックス原料粉末メーカーの講演を聞くことができたのは、焼結体の研究開発や製造を行っている者にとって非常に有意義であったようである。

反省点としては事前に質疑応答時間を設定していなかったため、時間配分が悪く十分な質疑応答ができなかったとの意見をいただいております。次回からはプログラム上で講演時間と区別して、質疑応答時間を設定するべきであると思われた。また、講演会の情報入手手段は紙媒体よりも圧倒的に電子媒体が多かった。協会から一斉案内メール発送直後に参加希望者が増えたことからメール告示の回数を増やすことなどは、今後検討すべきと考える。

今後取り上げて欲しいテーマとして、粉末や焼結に関する内容が多く挙げられたことから、必ずしも最先端の流行技術を追わずとも焼結体製造技術について講演会ニーズは潜在的にかなりあるものだと感じられた。ただ、日本セラミックス協会の各部会は特定用途に特化した部会が多数であり、そのようなセラミックス横断的な技術的テーマを取り上げる機会は少ないように感じられる。元原料部会である当部会はそのような分野も検討していてもいいのではないかと感じた。



講演会会場の様子

以上